

(統合分野)

授業科目	医療安全	講師	医療安全係長/教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.医療における安全管理の必要性を理解する。 2.看護事故の構造と事故防止の考え方を理解する。 3.事故防止に必要な知識・技術を習得する。 4.組織的な安全管理体制の取り組みを理解する。				時間数
					30
					学年
					3
					時期 第1~2学期
回数	主 題	学習内容		授業方法	講師
1	医療安全を学ぶ意義	1. 意識状態の変動と医療安全 2. 人間の行動モデルと医療安全 3. 医療職を選ぶことの重さと安全努力の責務		講義	教員
2	事故防止の考え方	1. 医療事故と看護業務 2. 看護事故の構造 3. 看護事故防止の考え方		講義	教員
3	診療の補助の事故防止	1. 注射業務と事故防止		GW	医療安全係長
4		1. 注射業務に用いる機器での事故防止		GW	医療安全係長
5		1. 輸血業務と事故防止		GW	医療安全係長
6		1. 内服与薬業務と事故防止		GW	医療安全係長
7		1. 経管栄養業務・チューブ管理と事故防止		GW	医療安全係長
8	療養上の世話の事故防止	1. 転倒・転落事故防止		GW	医療安全係長
9		1. 身体拘束		GW	医療安全係長
10		1. 異食・誤嚥事故防止		GW	医療安全係長
11		1. 入浴事故防止		GW	医療安全係長
12	業務領域をこえて共通する間違いと発生要因	1. 患者間違い 2. 発生要因		講義	教員
13	医療安全とコミュニケーション	1. 医療職間のコミュニケーション 2. 患者とのコミュニケーション		講義	教員
14	組織的な安全管理体制	1. 組織としての医療安全対策		講義	教員
15	評価	終講試験 まとめ			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 看護の統合と実践[2] 医療安全		

